

東京書籍「現代の国語」(現国 002-903)

■「木を見る、森を見る」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| | ③評論文キーワード （1）エ | <ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④キーワード把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「視点を変える方法」や「ゲシュタルト的な見方」を本文の論旨をもとに読み取り、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「視点を変える方法」や「ゲシュタルト的な見方」を本文の論旨をもとに読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「視点を変える方法」や「ゲシュタルト的な見方」を本文の論旨をもとに読み取っていない。 |
| | ⑤段落分け 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |

| | | | |
|---------------------------|---|--|---|
| | <p>⑥内容把握 読（1）アイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自在に視点を変えられる目」はどのようなものか読み取って、それを説明している。 ・タイトルの意図が分かり、物事を多様な視点から見る大切さについて理解し、説明している。 ・文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「自在に視点を変えられる目」はどのようなものか読み取っている。 ・タイトルの意図が分かり、物事を多様な視点から見る大切さについて理解している。 ・文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「自在に視点を変えられる目」はどのようなものか読み取っていない。 ・タイトルの意図が分からぬいか、分かっても物事を多様な視点から見る大切さについて理解していない。 ・文章と図を相互に関連付けながら筆者の主張を理解していない。 |
| | <p>⑦構造把握 読（1）ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と具体例を整理、指摘していない。 |
| | <p>⑧表現の特徴の理解 読（1）ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・要約表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 ・要約表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 ・要約表現を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 |
| | <p>⑨構成の検討 書（1）ウ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を正しく理解したうえで、説明の仕方を考えながら、自分なりの考え方を根拠を明確にして示している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を正しく理解したうえで、説明の仕方を考えながら、自分なりの考え方を示している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を理解しておらず、説明の仕方を考えながら、自分なりの考え方を示していない。 |
| | <p>⑩話し合いの進め方 話・聞（1）オ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会問題を取り上げ、「木を見る」視点と「森を見る」視点の両方から現状について調べ、意見の整理の仕方を工夫して、よりよい結論を導き出している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会問題を取り上げ、「木を見る」視点と「森を見る」視点の両方から現状について調べ、意見の整理の仕方を工夫している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会問題を取り上げ、「木を見る」視点と「森を見る」視点の両方から現状について調べ、意見の整理の仕方を工夫していない。 |
| 組む態度 学習に取り組む態度 主体的に | <p>⑪学習への態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解や具体例の取り上げ方についての学習に粘り強く取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解や具体例の取り上げ方についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解や具体例の取り上げ方についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「統計の信用性とバイアス」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|---|---|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読み、その読み方を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体と抽象の関係に注目せず、ただ漫然と本文を読んでいる。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握 読（1）ア | 「属人的な信頼」や「現実社会のバイアス」がどのようなものであるかを理解し、説明している。 | 「属的な信頼」や「現実社会のバイアス」がどのようなものであるかを理解している。 | 「属的な信頼」や「現実社会のバイアス」がどのようなものであるかを理解していない。 |
| | ④段落分け 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| | ⑤内容把握 読（1）アイ | <ul style="list-style-type: none"> 現代社会において統計理論が活用される理由を理解し、説明している。 十九世紀までの科学と今日の科学とでは信用のよりどころとなるものが違うことを読み取り、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 現代社会において統計理論が活用される理由を理解している。 十九世紀までの科学と今日の科学とでは信用のよりどころとなるものが違うことを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 現代社会において統計理論が活用される理由を理解していない。 十九世紀までの科学と今日の科学とでは信用のよりどころとなるものが違うことを読み取っていない。 |

| | | | | |
|------------------------|--|--|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> 統計的手法に判断根拠を委ねる際に生じる不安がどのようなものであるかを読み取り、説明している。 A I の判断を客観的なものとして信頼するときに筆者が懸念すべきと考えていることを理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 統計的手法に判断根拠を委ねる際に生じる不安がどのようなものであるかを読み取っている。 A I の判断を客観的なものとして信頼するときに筆者が懸念すべきと考えていることを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 統計的手法に判断根拠を委ねる際に生じる不安がどのようなものであるかを読み取っていない。 A I の判断を客観的なものとして信頼するときに筆者が懸念すべきと考えていることを理解していない。 | |
| ⑥表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「しかし」「そうだとすれば」といった接続表現とそれがもたらす表現効果について理解し、その効果を説明している。 疑問を含む表現を用いて問題提起をしていることに着目し、それがもたらす表現効果について理解し、その効果を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「しかし」「そうだとすれば」といった接続表現とそれがもたらす表現効果について理解している。 疑問を含む表現を用いて問題提起をしていることに着目し、それがもたらす表現効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「しかし」「そうだとすれば」といった接続表現とそれがもたらす表現効果について理解していないか、辞書的な意味の理解にとどまっている。 疑問を含む表現を用いて問題提起をしていることに着目しておらず、それがもたらす表現効果について理解していない。 | |
| ⑦内容把握 読（1）アイ | <ul style="list-style-type: none"> 接続表現に着目しながら本文の内容を整理して図にまとめ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続表現に着目しながら本文の内容を整理して、図にまとめている。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続表現に着目しながら本文の内容を整理できず、図にまとめていない。 | |
| ⑧構成の把握 話・聞（1）イ | <ul style="list-style-type: none"> 現代社会における統計やA I を活用することの利点と問題点について、話の構成や展開を工夫し、聞き手の反応を確かめながら話している。 | <ul style="list-style-type: none"> 現代社会における統計やA I を活用することの利点と問題点について、話の構成や展開を工夫して話している。 | <ul style="list-style-type: none"> 現代社会における統計やA I を活用することの利点と問題点について、話の構成や展開を工夫して話していない。 | |
| 組む学習主体に取り | ⑨学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える統計の客観性についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことをもとに自分の考えを深めようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える統計の客観性についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える統計の客観性についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「水の東西」ループリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|---|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読み、その読み方を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体と抽象の関係に注目せず、ただ漫然と本文を読んでいる。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握 読（1）ア | ・「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージし、その特徴を説明している。 | ・「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージしている。 | ・「鹿おどし」と「噴水」についてイメージしていない。 |
| | ④段落分け 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| | ⑤内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解し、それを説明している。 日本の「鹿おどし」との対比を通じ、西洋の噴水の特徴を読み取って、それを説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解している。 日本の「鹿おどし」との対比を通じ、西洋の噴水の特徴を読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解していない。 日本の「鹿おどし」と対比して西洋の噴水の特徴を読み取っていない。 |

| | | | | |
|-------------------------|---|--|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取り、前者の独自性について説明している。 ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取っている。 ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取っていない。 ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解していない。 | |
| ⑥構造把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考え、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文中にある対比関係を整理、指摘していない。 | |
| ⑦表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解し、その効果を説明している。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取って説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解している。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現について理解していないか、辞書的な意味の理解にとどまっている。 ・対義語や対比的表現を整理していないか整理だけにとどまり、筆者の立場をくみ取っていない。 | |
| ⑧スピーチ 話・聞（1）イ | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて、西洋と対比しながら自分独自の視点で説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明していない。 | |
| ⑨構成の検討 書（1）ウ | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて具体例を提示しており、対比を効果的に用いて文章の構成や展開を工夫している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・具体例を提示しており、対比を用いて文章の構成や展開を工夫している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・具体例を提示しておらず、対比を用いて文章をまとめていない。 | |
| 組む 学習に 主体的に 取り | ⑩学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解や対比表現の使用についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解や対比表現の使用についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解や対比表現の使用についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「本を紹介する」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|--|-----------------------|--|---|--|
| 知識・技能 | ①表現や言葉遣い （1）イ | ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、その違いを説明している。 | ・話し言葉の特徴を理解している。 | ・話し言葉の特徴を理解していない。 |
| | ②話の構成 （1）オ | ・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解し、その特徴を説明している。 | ・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解している。 | ・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解していない。 |
| | ③読書の意義 （3）ア | ・紹介し合う活動を通して、読書の良さについて理解し、自分の関心や興味を認識できている。 | ・紹介し合う活動を通して、読書の良さについて理解している。 | ・紹介し合う活動を通して、読書の良さについて理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④構成の検討 話・聞（1）イ | ・紹介する本の内容や、その本を紹介する理由が的確に伝わる構成を意識し、聞き手の反応を確かめながら話している。 | ・紹介する本の内容や、その本を紹介する理由が的確に伝わる構成を意識し、話している。 | ・紹介する本の内容や、その本を紹介する理由が的確に伝わる構成を意識しないで、話している。 |
| | ⑤表現と共有 話・聞（1）ウ | ・班としての紹介で、掲示物や視聴覚機器を効果的に使い、相手の理解が得られるように工夫して話している。 | ・班としての紹介で、掲示物や視聴覚機器を効果的に使っている。 | ・班としての紹介で、掲示物や視聴覚機器を効果的に使っていない。 |
| 組む 学習に 主 ^{たて} 的 ^{てき} に 取り | ⑥学習への態度 | ・本を紹介し合うことで、新しい本の魅力を知り、読書の幅を広げようとしている。 | ・本を紹介し合うことで、新しい本の魅力を知ろうとしている。 | ・本を紹介し合うことで、新しい本の魅力を知ろうとしていない。 |

■ 「手順を整理して正確に伝える」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|--------------|---------------------|--|---|---|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）ウ | ・手順書を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。 | ・手順書を書くために必要な漢字を正しく書き表している。 | ・手順書を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。 |
| | ②文章の構成 （1）オ | ・手順書にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 | ・手順書にふさわしい構成について理解している。 | ・手順書にふさわしい構成について理解していない。 |
| | ③情報の理解 （2）イ | ・情報の具体性・抽象性に加え、重要度にも注意して、情報を分類している。 | ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を分類している。 | ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を分類していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④構成の検討 書（1）ウ | ・使いたい内容に合った形式を選択し、分かりやすい表現になるように工夫して手順書をまとめている。 | ・使いたい内容に合った形式を選択し、手順書をまとめている。 | ・使いたい内容に合わない形式で手順書を書いている。 |
| | ⑤推敲 書（1）エ | ・作成した手順書を見直し、読み手に合った表現になるように推敲している。 | ・作成した手順書を見直し、推敲している。 | ・作成した手順書を見直さず、推敲していない。 |
| 組む態度に取り組む主体的 | ⑥学習への態度 | ・手順書の学習を通して、情報を取捨選択し、整理して正確に伝える方法を知ろうとし、身の回りの手順書の工夫にも関心を広げようとしている。 | ・手順書の学習を通して、情報を取捨選択し、整理して正確に伝える方法を知ろうとしている。 | ・手順書の学習を通して、情報を取捨選択し、整理して正確に伝える方法を知ろうっていない。 |

■ 「『日本文化』とは？ という問い合わせ」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-------------------|--|---|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読み、その読み方を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体と抽象の関係に注目せず、ただ漫然と本文を読んでいる。 |
| | ③評論文キーワード （1）エ | <ul style="list-style-type: none"> 「前提」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「前提」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「前提」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④キーワード把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「眼球を意識する」とはどういうことか、本文の論旨をもとに読み取り、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「眼球を意識する」とはどういうことか、本文の論旨をもとに読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「眼球を意識する」とはどういうことか、本文の論旨をもとに読み取っていない。 |
| | ⑤段落分け 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| | ⑥内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「日本文化」とされるものが、歴史的な変化を考慮していないかったり、ステレオタイプ的であったりすることを読み取り、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「日本文化」とされるものが、歴史的な変化を考慮していないかったり、ステレオタイプ的であったりすることを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「日本文化」とされるものが、歴史的な変化を考慮していないかったり、ステレオタイプ的であったりすることを読み取っていない。 |

| | | | | |
|--------------------|---|---|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> 「日本のお正月」について質問するとき、「日本」「日本人」「日本文化」についての前提が問われていることを理解し、説明している。 ものを見るときに「眼球を意識する」ことで、そこにさまざまな無意識の前提があることに気づけることを理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「日本のお正月」について質問するとき、「日本」「日本人」「日本文化」についての前提が問われていることを理解している。 ものを見るときに「眼球を意識する」ことで、そこにさまざまな無意識の前提があることに気づけることを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「日本のお正月」について質問するとき、「日本」「日本人」「日本文化」についての前提が問われていることを理解していない。 ものを見るときに「眼球を意識する」ことで、そこにさまざまな無意識の前提があることに気づけることを理解していない。 | |
| ⑦表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 疑問を含む表現を用いて問題提起をしていることに着目し、それがもたらす表現効果について理解、その効果を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 疑問を含む表現を用いて問題提起をしていることに着目し、それがもたらす表現効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 疑問を含む表現を用いて問題提起をしていることに着目しておらず、それがもたらす表現効果について理解していない。 | |
| ⑧考え方の形成 話・聞（1）エ | <ul style="list-style-type: none"> 「日本文化とは何だろうか。」という問い合わせ生じる答えの違いについて、聞き取った情報を書き留めながら整理し、的確に質問をして、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「日本文化とは何だろうか。」という問い合わせ生じる答えの違いについて、聞き取った情報を書き留めながら整理し、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「日本文化とは何だろうか。」という問い合わせ生じる答えの違いについて、聞き取った情報を書き留めながら整理していないか、整理していても自分の考えを広げたり、深めたりしていない。 | |
| ⑨構成の検討 書（1）イ | <ul style="list-style-type: none"> 無意識に前提としていることがあることを踏まえて具体例を提示するとともに、文章の構成や展開を工夫し、まとめている。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例を提示するとともに、文章の構成や展開を工夫し、まとめている。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例を提示しておらず、文章の構成や展開を工夫してまとめていない。 | |
| 組む学習に主体的に取り組む態度 | ⑩学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> 自分のものの見方にある前提について考える学習に粘り強く取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分のものの見方にある前提について考える学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分のものの見方にある前提について考える学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■ 「言葉は『ものの名前』ではない」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|---|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 引用や引用とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③展開の把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 具体例や引用と、筆者の考え方や主張との関係を読み取り、本文の概要を理解し、根拠とともに説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例や引用と、筆者の考え方や主張との関係を読み取り、本文の概要を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例や引用と、筆者の考え方や主張との関係を読み取り、本文の概要を理解していない。 |
| | ④キーワード把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「ギリシャ以来の伝統的な言語観」と「ソシール」の言語観のそれぞれについての筆者の考えを、具体例やたとえをもとに理解し、根拠をもって説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「ギリシャ以来の伝統的な言語観」と「ソシール」の言語観のそれぞれについての筆者の考えを、具体例やたとえをもとに理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「ギリシャ以来の伝統的な言語観」と「ソシール」の言語観のそれぞれについての筆者の考え方を、具体例やたとえをもとに理解していない。 |
| | ⑤内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「名付けられること」と、「もの」の「実在」に対する筆者の疑問を、具体例から読み取り、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「名付けられること」と、「もの」の「実在」に対する筆者の疑問を、具体例から読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「名付けられること」と、「もの」の「実在」に対する筆者の疑問を、具体例から読み取っていない。 |

| | | | | |
|---------------------|--|--|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の場合の具体例から、筆者の述べる「意味の幅」について理解し、説明している。 ・ソシュールのいう「価値」について理解し、星座のたとえをもとに、ソシュールの言語観を読み取り、根拠をもって説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の場合の具体例から、筆者の述べる「意味の幅」について理解している。 ・ソシュールのいう「価値」について理解し、星座のたとえをもとに、ソシュールの言語観を読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の場合の具体例から、筆者の述べる「意味の幅」について理解していない。 ・ソシュールのいう「価値」について理解し、星座のたとえをもとに、ソシュールの言語観を読み取っていない。 | |
| ⑥考え方の形成 読（1）イ | <ul style="list-style-type: none"> ・言葉と認識の関係や言葉の働きについて、筆者の主張を踏まえながら、自分の考えを深め深め、根拠をもって説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・言葉と認識の関係や言葉の働きについて、筆者の主張を踏まえながら、自分の考えを深めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・言葉と認識の関係や言葉の働きについて、筆者の主張を踏まえながら、自分の考えを深めていない。 | |
| ⑦構造把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて、原文の表現を言い換えたり内容の提示順序を変えたりするなどの工夫をして要約している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて自分なりに要約している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にせず、文章全体の構造を捉えて要約していない。 | |
| ⑧表現と共有 話・聞（1）ウ | <ul style="list-style-type: none"> ・日本人が日本語で思考する限り概念化することができない事柄の例を調べ、聞き手に伝わりやすい資料にまとめて発表している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本人が日本語で思考する限り概念化することができない事柄の例を調べ、資料にまとめて発表している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本人が日本語で思考する限り概念化することができない事柄の例を調べることをせず、資料にまとめて発表していない。 | |
| 組む態度 主体的に学習に取り組む | ⑨学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・言葉と「もの」の関係についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・言葉と「もの」の関係についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・言葉と「もの」の関係についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■ 「小説との対話、対話としての小説」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握 読（1）ア | 「小説」と「対話」の関係性について筆者の主張とつなげながら理解し、説明している。 | 「小説」と「対話」の関係性について筆者の主張とつなげながら理解している。 | 「小説」と「対話」の関係性について筆者の主張とつなげながら理解していない。 |
| | ④段落分け 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| | ⑤内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「小説との対話」と「現実の人間との対話」の相違点や類似点を理解し、それを説明している。 「羅生門」の事例をもとに、小説における「自問自答」について理解し、それを説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「小説との対話」と「現実の人間との対話」の相違点や類似点を理解している。 「羅生門」の事例をもとに、小説における「自問自答」について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「小説との対話」と「現実の人間との対話」の相違点や類似点を理解していない。 「羅生門」の事例をもとに、小説における「自問自答」について理解していない。 |

| | | | | |
|----------------------|--|---|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> 読者と小説との「対話」について理解し、それを説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 読者と小説との「対話」について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 読者と小説との「対話」について理解していない。 | |
| ⑥構造把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と具体例を整理、指摘していない。 | |
| ⑦表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「もちろん～」という譲歩表現に注目し、その後の「しかし」以降の筆者の主張をくみ取つて説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「もちろん～」という譲歩表現に注目し、その後の「しかし」以降の筆者の主張をくみ取つている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「もちろん～」という譲歩表現に注目せず、その後の「しかし」以降の筆者の主張をくみ取っていない。 | |
| ⑧表現と共有 話・聞（1）ウ | <ul style="list-style-type: none"> 自分の読書体験を共有するとき、効果的な例を引用し、視覚的な工夫も凝らしながら、相手の理解が得られるように話している。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分の読書体験を共有するとき、効果的な例を引用し、相手の理解が得られるように話している。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分の読書体験を共有するとき、効果的な例を引用せず、相手の理解が得られるように話していない。 | |
| ⑨話し合いの進め方 話・聞（1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 | <ul style="list-style-type: none"> 話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 | <ul style="list-style-type: none"> 話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 | |
| 学習に主体的に取り組む態度 | ⑩学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> 小説との対話についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 小説との対話についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 小説との対話についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■ 「発想を広げて課題を見つける」ループリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------------|---|--|--|---|
| 技能・知識 | ①情報の理解 (2) イ | ・情報の具体性・抽象性に加え、重要度にも注意して、情報を整理している。 | ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理している。 | ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理していない。 |
| 思考・判断・表現 | ②内容の検討 話・聞 (1) ア | ・思考・発想を整理しながら広げるための方法を理解し、さまざまな観点からアイディアを出して整理している。 | ・思考・発想を整理しながら広げるための方法を理解し、アイディアを出して整理している。 | ・思考・発想を整理しながら広げるための方法を理解していないか、理解していてもアイディアを出して整理していない。 |
| | ③構成の検討 話・聞 (1) イ | ・自分の立場や考えを明確にし、分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。 | ・分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。 | ・分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話していない。 |
| 組む学習に主体的取り組む態度 | ④学習への態度 | ・「マッピング」「ブレーンストーミング」「カードによるグルーピング」の学習を通して、思考・発想を整理しながら広げるための方法を知ろうとし、日常生活においても、活用しようとしている。 | ・「マッピング」「ブレーンストーミング」「カードによるグルーピング」の学習を通して、思考・発想を整理しながら広げるための方法を知ろうとしている。 | ・「マッピング」「ブレーンストーミング」「カードによるグルーピング」の学習を通して、思考・発想を整理しながら広げるための方法を知ろうとしていない。 |

■ 「新聞記事をもとに問い合わせ、意見をまとめる」ループリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|-------------|---------------------|---|--|---|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）ウ | ・意見文を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。 | ・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表している。 | ・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。 |
| | ②文章の構成 （1）オ | ・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 | ・意見文にふさわしい構成について理解している。 | ・意見文にふさわしい構成について理解していない。 |
| | ③情報の理解 （2）オ | ・引用の必要性を理解し、主張の説得力を高めるために必要な情報を効果的に引用し、出典を明示している。 | ・引用の必要性を理解し、必要な情報を引用し、出典を明示している。 | ・引用の必要性を理解していないか、理解していても、必要な情報を引用したり、出典を明示したりしていない。 |
| 思考・表現・判断 | ④内容の検討 書（1）ア | ・記事の内容を整理して問い合わせを作り、その問い合わせを選んだ理由を述べている。 | ・記事の内容を整理して問い合わせを作っている。 | ・選んだ記事の内容を整理していないか、整理していても問い合わせを作っていない。 |
| | ⑤構成の検討 書（1）イ | ・意見文の構成や展開の工夫についての根拠を理解したうえで、まとめている。 | ・意見文の構成や展開を工夫し、まとめている。 | ・意見文の構成や展開を工夫し、まとめていない。 |
| 組む学習に主体的に取り | ⑥学習への態度 | ・意見文の学習を通して、情報を取捨選択し、自分の生活と関連付けて問い合わせを作り、それに対する自分の考えを読み手の理解が得られるように伝える方法を知ろうとし、身の回りの意見文の工夫にも関心を広げようとしている。 | ・意見文の学習を通して、情報を取捨選択し、自分の生活と関連付けて問い合わせを作り、それに対する自分の考えを読み手の理解が得られるように伝える方法を知ろうとしている。 | ・意見文の学習を通して、情報を取捨選択し、自分の生活と関連付けて問い合わせを作り、それに対する自分の考えを読み手の理解が得られるように伝える方法を知ろうとしていない。 |

■「広告の形而上学」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|-------------------|------------------------|--|---|--|
| 思考・判断・表現 知識・技能 | ①漢字・語彙 (1) アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 (1) オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 引用や引用とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| | ③評論文キーワード (1) エ | <ul style="list-style-type: none"> 「一般」「逆説」「差異」「還元」「言説」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「一般」「逆説」「差異」「還元」「言説」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「一般」「逆説」「差異」「還元」「言説」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。 |
| | ④展開の把握 読(1)ア | <ul style="list-style-type: none"> 五つに分かれているそれぞれの部分で取り上げられていることを整理し、全体の構成を把握し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 五つに分かれているそれぞれの部分で取り上げられていることを整理し、全体の構成を把握している。 | <ul style="list-style-type: none"> 五つに分かれているそれぞれの部分で取り上げられていることを整理していないか、整理していても全体の構成を把握していない。 |
| | ⑤内容把握 読(1)ア | <ul style="list-style-type: none"> 「現実の動物たち」と『動物』なるもの」がそれぞれ何のたとえとして用いられているか、その違いを読み取って、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「現実の動物たち」と『動物』なるもの」がそれぞれ何のたとえとして用いられているか、その違いを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「現実の動物たち」と『動物』なるもの」がそれぞれ何のたとえとして用いられているか、その違いを読み取っていない。 |

| | | | | |
|--------------------------|--|--|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・資本主義社会における広告の役割と、広告の生みだす「過剰な差異」について読み取って、説明している。 ・広告の「形而上学的な奇妙さ」とは、広告のどのような特質か、筆者の考えを読み取って、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・資本主義社会における広告の役割と、広告の生みだす「過剰な差異」について読み取っている。 ・広告の「形而上学的な奇妙さ」とは、広告のどのような特質か、筆者の考えを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・資本主義社会における広告の役割と、広告の生みだす「過剰な差異」について読み取っていない。 ・広告の「形而上学的な奇妙さ」とは、広告のどのような特質か、筆者の考えを読み取っていない。 | |
| ⑥表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・引用や具体例、比喩表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・引用や具体例、比喩表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 ・文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・引用や具体例、比喩表現を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 ・文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解していない。 | |
| ⑦構成の把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示・要約し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示・要約している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各意味段落の内容を、キーワードを使って図示・要約していない。 | |
| ⑧話し合いの進め方 話・聞（1）オ | <ul style="list-style-type: none"> ・同じ商品や同一テーマの広告を比較してどのような差異があるのかについての話し合いで、考えを深めたり広げたりしながら、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・同じ商品や同一テーマの広告を比較してどのような差異があるのかについての話し合いで、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・同じ商品や同一テーマの広告を比較してどのような差異があるのかについての話し合いで、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫していない。 | |
| 組む主体的に学習に取り組む態度 | ⑨学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・引用や比喩の使い方を踏まえて本文を正しく理解する学習に粘り強く取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・引用や比喩の使い方を踏まえて本文を正しく理解する学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・引用や比喩の使い方を踏まえておらず、本文を正しく理解する学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「実用文を読む 広く伝える言葉1—ポスター広告」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|------------------------------|------------------------|--|---|---|
| 知識・技能 | ①表現や言葉遣い (1) イ | <ul style="list-style-type: none"> 注目を集めるキャッチコピーやサブコピーについて理解し、説明している。 説得力のあるボディーコピーについて理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 注目を集めるキャッチコピーやサブコピーについて理解している。 説得力のあるボディーコピーについて理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 注目を集めるキャッチコピーやサブコピーについて理解していない。 説得力のあるボディーコピーについて理解していない。 |
| | ②ポスターの構成 (1) オ | <ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の構成要素について理解し、その特徴を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の構成要素について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の構成要素について理解していない。 |
| | ③修辞の理解 (1) カ | <ul style="list-style-type: none"> ポスター広告に使われている修辞について理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ポスター広告に使われている修辞について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ポスター広告に使われている修辞について理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④内容把握 読 (1) ア | <ul style="list-style-type: none"> 「広告を見る観点」(P208)に沿ってポスター広告を読み取り、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「広告を見る観点」(P208)に沿って、ポスター広告を読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「広告を見る観点」(P208)に沿って、ポスター広告を読み取っていない。 |
| | ⑤考え方の形成 読 (1) イ | <ul style="list-style-type: none"> 使用されている言葉とイラストや写真を相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈し、それを説明している。 複数のポスター広告を比較し、評価表を作りながら自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 使用されている言葉とイラストや写真を相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈している。 複数のポスター広告を比較し、評価表を作りながら自分の考えを深めている。 | <ul style="list-style-type: none"> 使用されている言葉とイラストや写真を相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈していない。 複数のポスター広告を比較し、評価表を作りながら自分の考えを深めていない。 |
| 組む 学習に 主体的 に取り 度 | ⑥学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取り、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取ろうとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取ろうとしていない。 |

■「実用文を読む 広く伝える言葉2—法令文」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|---------------|------------------|---|---|---|
| 知識・技能 | ①表現や言葉遣い （1）イ | ・条例の特徴を踏まえ、正確性や厳密性が確保された言葉遣いについて理解し、説明している。 | ・条例の特徴を踏まえ、正確性や厳密性が確保された言葉遣いについて理解している。 | ・条例の特徴である正確性や厳密性が確保された言葉遣いについて理解していない。 |
| | ②語彙の構造理解 （1）エ | ・伝える相手や目的に合った語彙を理解し、その特徴を説明している。 | ・伝える相手や目的に合った語彙を理解している。 | ・伝える相手や目的に合った語彙を理解していない。 |
| | ③述べ方の理解 （1）カ | ・条例に使われている直接的な述べ方と、ポスターに使われている婉曲的な述べ方について理解し、その違いを説明している。 | ・条例に使われている直接的な述べ方と、ポスターに使われている婉曲的な述べ方について理解している。 | ・条例に使われている直接的な述べ方と、ポスターに使われている婉曲的な述べ方について理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④内容把握 読（1）ア | ・条例の構成について理解し、その構成に注意して条例の内容を読み取り、説明している。 | ・条例の構成について理解し、その構成に注意して条例の内容を読み取っている。 | ・条例の構成について理解せず、その構成に注意して条例の内容を読み取っていない。 |
| | ⑤考え方の形成 読（1）イ | ・条例とポスターを相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈し、それを説明している。 ・条例とポスターを比較し、それぞれの工夫や表現の特徴を理解しながら自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 | ・条例とポスターを相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈している。 ・条例とポスターを比較し、それぞれの工夫や表現の特徴を理解しながら、自分の考えを深めている。 | ・条例とポスターを相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈していない。 ・条例とポスターを比較し、それぞれの工夫や表現の特徴を理解しながら、自分の考えを深めていない。 |
| 組む主体的に学習に取り組む | ⑥学習への態度 | ・条例とポスターの比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取り、学習したことを実生活に活かそうとしている。 | ・条例とポスターの比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取ろうとしている。 | ・条例とポスターの比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取ろうとしていない。 |

■「時間と自由の関係について」ループリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 二種類の「時間の自由」や「二つの時間」について、対比しながら、それぞれ「時間」をどのように捉えているかを読み取って、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 二種類の「時間の自由」や「二つの時間」について、対比しながら、それぞれ「時間」をどのように捉えているかを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 二種類の「時間の自由」や「二つの時間」について、対比しながら、それぞれ「時間」をどのように捉えているかを読み取っていない。 |
| | ④展開の把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれの部分で述べられていることを整理して全体の構成を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれの部分で述べられていることを整理して全体の構成を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれの部分で述べられていることを整理していないか、整理していても全体の構成を理解していない。 |
| | ⑤内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 学校教育と労働における価値基準の転換について、読み取って、説明している。 「外部化された時間」とは何かを読み取って、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 学校教育と労働における価値基準の転換について、読み取っている。 「外部化された時間」とは何かを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 学校教育と労働における価値基準の転換について、読み取っていない。 「外部化された時間」とは何かを読み取っていない。 |

| | | | | |
|--------------------|---|--|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> 現代人の社会の時間の在り方について、筆者がどのように捉えているかを読み取って、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 現代人の社会の時間の在り方について、筆者がどのように捉えているかを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 現代人の社会の時間の在り方について、筆者がどのように捉えているかを読み取っていない。 | |
| ⑥主題把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 時間と自由の関係について、筆者の考えを読み取って、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 時間と自由の関係について、筆者の考えを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 時間と自由の関係について、筆者の考えを読み取っていない。 | |
| ⑦表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 二つの考え方を対比的に述べている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 二つの考え方を対比的に述べている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 二つの考え方を対比的に述べている表現を整理していないか、整理していてもそれらがもたらす表現効果について理解していない。 | |
| ⑧話し合い 話・聞（1）イ | <ul style="list-style-type: none"> 「時計のない学校」について考えられるよい点と悪い点を、図や表を用いて整理しながら自分独自の視点で説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「時計のない学校」について考えられるよい点と悪い点を、図や表を用いて説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「時計のない学校」について考えられるよい点と悪い点を、図や表を用いて説明していない。 | |
| 学習に取り組む態度 主体的 | ⑨学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、時間と自由の関係についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、時間と自由の関係についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、時間と自由の関係についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「映像文化の変貌」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| | ③評論文キーワード （1）エ | 「表象」「記号」「前近代」「アウラ」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 | 「表象」「記号」「前近代」「アウラ」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 | 「表象」「記号」「前近代」「アウラ」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④段落分け 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| | ⑤内容把握 読（1）アイ | 筆者が述べる「イメージ」の特徴と、それが人間に及ぼす影響について読み取って、それを説明している。 | 筆者が述べる「イメージ」の特徴と、それが人間に及ぼす影響について読み取っている。 | 筆者が述べる「イメージ」の特徴と、それが人間に及ぼす影響について読み取っていない。 |

| | | | | |
|--------------------|---|---|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・「アウラ」とはどのようなものかを読み取つて、説明している。 ・筆者が「映像文化」がどのように変貌したと述べているかを読み取って、それを説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「アウラ」とはどのようなものかを読み取つて、説明している。 ・筆者が「映像文化」がどのように変貌したと述べているかを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「アウラ」とはどのようなものかを理解していない。 ・筆者が「映像文化」がどのように変貌したと述べているかを読み取っていない。 | |
| ⑥表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・「もの」と「イメージ」の対比した叙述を整理して、それがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・文中に使われている「——」（ダッシュ）の表現効果について理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「もの」と「イメージ」の対比した叙述を整理して、それがもたらす表現効果について理解している。 ・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 ・文中に使われている「——」（ダッシュ）の表現効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「もの」と「イメージ」の対比した叙述を整理していないか、整理だけにとどまり、それがもたらす表現効果について理解していない。 ・具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。 ・文中に使われている「——」（ダッシュ）の表現効果について理解していない。 | |
| ⑦構造把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて、原文の表現を言い換えたり内容の提示順序を変えたりするなどの工夫をして要約している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて自分なりに要約している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にせず、文章全体の構造を捉えて要約していない。 | |
| ⑧考え方の形成 読（1）イ | <ul style="list-style-type: none"> ・「『空虚』な記号」「豊かなイメージと貧しいイメージとを振り分ける感受性」とはどのようなものか、「富嶽百景」を参考にして考えたことを自分なりの観点から伝えるとともに、他者の話の内容を整理して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「『空虚』な記号」「豊かなイメージと貧しいイメージとを振り分ける感受性」とはどのようなものか、「富嶽百景」を参考にして考えたことを伝えるとともに、他者の話の内容を整理して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「『空虚』な記号」「豊かなイメージと貧しいイメージとを振り分ける感受性」とはどのようなものか、「富嶽百景」を参考にして考えたことを伝えておらず、他者の話の内容を整理して、自分の考えを広げたり深めたりしていない。 | |
| 学習主体的に組む態度 | ⑨学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・映像文化の時代における「現実」や「イメージ」とはどのようなものであるかについての学習に粘り強く取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・映像文化の時代における「現実」や「イメージ」とはどのようなものであるかについての学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・映像文化の時代における「現実」や「イメージ」とはどのようなものであるかについての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■ 「実用文を読む 文章と資料を組み合わせて読む—図表・グラフ」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|---|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）エイ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字や語句について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の使われ方についても理解している。 環境問題に関する用語を理解し、その特徴を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字や語句について、正しく読んだり書いたりしている。 環境問題に関する用語を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字や語句について、正しく読んだり書いたりしていない。 環境問題に関する用語を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 文章中に示された事実を確認しながら読み、文章中の数値と資料の数値を結び付けて説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章中に示された事実を確認しながら読み、文章中の数値と資料の数値を結び付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章中に示された事実を確認しながら読むことをせず、文章中の数値と資料の数値を結び付けていない。 |
| | ③情報の理解 （2）アイエ | <ul style="list-style-type: none"> 文章で示された資料について、内容と種類を正確に読み取り、説明している。 文章で書かれた内容と、資料で示された情報の対応を理解し、説明している。 資料の妥当性や信頼性について吟味する方法を理解し、情報を相互に関連付けながら使っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章で示された資料について、内容と種類を読み取っている。 文章で書かれた内容と、資料で示された情報の対応を理解している。 資料の妥当性や信頼性について吟味する方法を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章で示された資料について、内容と種類を読み取っていない。 文章で書かれた内容と、資料で示された情報の対応を理解していない。 資料の妥当性や信頼性について吟味する方法を理解していない。 |
| | ④引用と出典の理解 （2）オ | <ul style="list-style-type: none"> 引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ⑤内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの増加が地球温暖化を引き起こしていることを文章と資料から理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの増加が地球温暖化を引き起こしていることを文章と資料から理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの増加が地球温暖化を引き起こしていることを文章と資料から理解していない。 |
| | ⑥考え方の形成 読（1）イ | <ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考え、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えている。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えていない。 |

| | | | | |
|-----------|---------|---|--|---|
| 学習に取り組む態度 | ⑦学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の対応関係を粘り強く読み取り、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の対応関係を粘り強く読み取ろうとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の対応関係を粘り強く読み取ろうとしていない。 |
|-----------|---------|---|--|---|

■ 「メディアを適切に使い分けながら、情報を収集する」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|--------------|--------------------------|---|---|--|
| 技能 | ①情報の理解 （2）工 | ・収集した情報を吟味する方法を理解し、情報を相互に関連付けながら使っている。 | ・収集した情報を吟味する方法を理解している。 | ・収集した情報を吟味する方法を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ②内容の検討 話・聞（1）ア | ・収集した情報を比較し、各メディアの特徴や長所・短所を話し、評価・整理してまとめている。 | ・収集した情報を比較し、各メディアの特徴や長所・短所を話している。 | ・収集した情報を比較せず、各メディアの特徴や長所・短所を話していない。 |
| | ③話し合いの進め方 話・聞（1）オ | ・各メディアの特徴についての話し合いで、考えを深めたり広げたりしながら、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 | ・各メディアの特徴についての話し合いで、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 | ・各メディアの特徴についての話し合いで、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫していない。 |
| 学習主体的に取り組む態度 | ④学習への態度 | ・各メディアを比較する学習を通して、それぞれの特徴と適切な活用の仕方について理解しようとし、日常生活におけるメディアの使い分けに关心を広げようとしている。 | ・各メディアを比較する学習を通して、それぞれの特徴と適切な活用の仕方について理解しようとしている。 | ・各メディアを比較する学習を通して、それぞれの特徴と適切な活用の仕方について理解しようとしていない。 |

■ 「調べた情報を説明資料にまとめる」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|--------------|---------------------|--|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）ウ | ・説明資料を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。 | ・説明資料を書くために必要な漢字を正しく書き表している。 | ・説明資料を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。 |
| | ②文章の構成 （1）オ | ・説明資料にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 | ・説明資料にふさわしい構成について理解している。 | ・説明資料にふさわしい構成について理解していない。 |
| | ③情報の理解 （2）イ | ・必要な情報の項目を設定し、意図を持って項目を分類・整理している。 ・情報の具体性・抽象性に加え、重要度にも注意して、情報を整理している。 | ・情報の項目を設定し、項目を分類・整理している。 ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理している。 | ・情報の項目を設定していないか、設定しても分類・整理していない。 ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④内容の検討 書（1）ア | ・収集した情報の内容を整理し、妥当性や信頼性を吟味して、的確に選択している。 | ・収集した情報の内容を整理し、妥当性や信頼性を吟味している。 | ・収集した情報の内容を整理していないか、整理していても妥当性や信頼性を吟味していない。 |
| | ⑤推敲 書（1）エ | ・作成した説明資料を見直し、読み手に合った表現になるように推敲している。 | ・作成した説明資料を見直し、推敲している。 | ・作成した説明資料を見直さず、推敲していない。 |
| 組む態度に取り組む主体性 | ⑥学習への態度 | ・説明資料の学習を通して、必要な情報を収集・整理・吟味し、伝えたいことを明確にしながら説明資料を作成する方法を知ろうとし、身の回りの説明資料の工夫にも関心を広げようとしている。 | ・説明資料の学習を通して、必要な情報を収集・整理・吟味し、伝えたいことを明確にしながら説明資料を作成する方法を知ろうとしている。 | ・説明資料の学習を通して、必要な情報を収集・整理・吟味し、伝えたいことを明確にしながら説明資料を作成する方法を知ろうしていない。 |

■ 「真の自立とは」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|---|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 意見と根拠（理由）、問い合わせとその答えを確認しながら読んで論理を把握し、それらを説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 意見と根拠（理由）、問い合わせとその答えを確認しながら読んで、論理を把握している。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 意見と根拠（理由）、問い合わせとその答えを確認しながら読まず、論理を把握していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握 読（1）ア | ・「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解し、それらを説明している。 | ・「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解している。 | ・「自立」と「独立」の違いを整理せず、筆者独自の定義として理解していない。 |
| | ④内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取り、説明している。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取り、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っている。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っていない。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っていない。 |
| | ⑤主題把握 読（1）ア | ・第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解し、説明している。 | ・第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解している。 | ・第一段と第二段の関連を意識せず、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解していない。 |
| | ⑥考え方の形成 読（1）イ | ・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 | ・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 | ・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。 |

| | | | | |
|-------------------|--|--|--|---|
| | <p>⑦情報の収集・整理 話・聞（1）ア</p> | <ul style="list-style-type: none"> 「大人になる」ということについて、自分の考えを集め、発表を意識した分かりやすい図や表にまとめている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「大人になる」ということについて、自分の考えを集め、図や表を用いてまとめている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「大人になる」ということについて、自分の考えを集め、図や表を用いてまとめていない。 |
| | <p>⑧根拠の明示 書（1）ウ</p> | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張に対する自分の意見を根拠とともに文章にまとめ、相手に的確に伝わるように表現の仕方を工夫している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張に対する自分の意見を根拠とともに文章にまとめている。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張に対する自分の意見を根拠とともに文章にまとめていない。 |
| 組む態度 学習に取り組む態度 | <p>⑨学習への態度</p> | <ul style="list-style-type: none"> 「自立」の在り方について、積極的に自分の考えを伝えるとともに、他者の考えを取り入れて自分の考えを深めようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「自立」の在り方について、積極的に自分の考えを伝えている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「自立」の在り方について、積極的に自分の考えを伝えていない。 |

■「自立と市場」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 比喩や引用、具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 比喩や引用、具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 比喩や引用、具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| | ③評論文キーワード （1）エ | <ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④キーワード把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」と「依存」の違いを整理して理解し、説明している。 筆者の考える「自立」と「市場」の関係性を整理して理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」と「依存」の違いを整理して理解している。 筆者の考える「自立」と「市場」の関係性を整理して理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」と「依存」の違いを整理して理解していない。 筆者の考える「自立」と「市場」の関係性を整理して理解していない。 |
| | ⑤展開の把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取り、端的に説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりから、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っていない。 |

| | | | | |
|---------------|--|--|--|---|
| | <p>⑥内容把握 読（1）ア</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」とそれを支える「市場」の関係性を読み取つて、説明している。 熊谷さんの考える「自立」の状態を読み取つて、説明している。 筆者の考える「市場」の評価すべき点と注意すべき点を読み取つて、説明している。 | <p>・筆者の考える「自立」とそれを支える「市場」の関係性を読み取っている。</p> <p>・熊谷さんの考える「自立」の状態を読み取つている。</p> <p>・筆者の考える「市場」の評価すべき点と注意すべき点を読み取っている。</p> | <p>・筆者の考える「自立」とそれを支える「市場」の関係性を読み取っていない。</p> <p>・熊谷さんの考える「自立」の状態を読み取つていない。</p> <p>・筆者の考える「市場」の評価すべき点と注意すべき点を読み取っていない。</p> | |
| | <p>⑦考え方の形成 読（1）イ</p> | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。 |
| | <p>⑧表現の特徴の理解 読（1）ア</p> | <ul style="list-style-type: none"> 比喩とそれが表すものを整理し、それがもたらす表現効果について理解し、説明している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 比喩とそれが表すものを整理し、それがもたらす表現効果について理解している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 比喩とそれが表すものを整理していないか、整理していても、それがもたらす表現効果について理解していない。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解していない。 |
| | <p>⑨話し合いの進め方 話・聞（1）オ</p> | <ul style="list-style-type: none"> 話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 | <ul style="list-style-type: none"> 話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 | <ul style="list-style-type: none"> 話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 |
| 学習に主体的に取り組む態度 | ⑩学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> 自立とそれを支えるものの関係についての学習に積極的に取り組んでおり、学習したことを見別の文章での学習とつなげようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 自立とそれを支えるものの関係についての学習に、積極的に取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 自立とそれを支えるものの関係についての学習に、積極的に取り組んでいない。 |

■「共鳴し引き出される力」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|---|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の体験談とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の体験談とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の体験談とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 筆者が「能力」をどう捉えているかを整理して理解し、それを説明している。 筆者が考える「予防」と「予備」の違いを整理して理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者が「能力」をどう捉えているかを整理して、理解している。 筆者が考える「予防」と「予備」の違いを整理して理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者が「能力」をどう捉えているかを整理せず、理解していない。 筆者が考える「予防」と「予備」の違いを整理して理解していない。 |
| | ④内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 丹野さんの考えたことから導かれる「ラディカルな発想の転換」を読み取り、説明している。 「『共鳴』の感覚」を読み取り、説明している。 「先回りの介助」についての筆者の考えを理解し、適切な字数で説明できている。 「彼らが身をもって示す能力の定義」がどのようなものかを理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 丹野さんの考えたことから導かれる「ラディカルな発想の転換」を読み取っている。 「『共鳴』の感覚」を読み取っている。 「先回りの介助」についての筆者の考えを理解している。 「彼らが身をもって示す能力の定義」がどのようなものかを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 丹野さんの考えたことから導かれる「ラディカルな発想の転換」を読み取っていない。 「『共鳴』の感覚」を読み取っていない。 「先回りの介助」についての筆者の考えを理解していない。 「彼らが身をもって示す能力の定義」がどのようなものかを理解していない。 |

| | | | |
|------------------|---|--|--|
| ⑤考え方の形成 読（1）イ | ・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 | ・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 | ・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。 |
| | ・筆者が体験したことを当事者の言葉を引用しながら述べることによる表現効果について理解し、その効果を説明している。 | ・筆者が体験したことを当事者の言葉を引用しながら述べることによる表現効果について理解している。 | ・筆者が体験したことを当事者の言葉を引用しながら述べることによる表現効果について理解していない。 |
| | ・「彼らが身をもって示す能力の定義」について自分たちに当てはめられる具体例を様々な観点から考え、整理して、伝え合う内容を検討している。 | ・「彼らが身をもって示す能力の定義」について自分たちに当てはめられる具体例を考え、伝え合う内容を検討している。 | ・「彼らが身をもって示す能力の定義」について自分たちに当てはめられる具体例を考え、伝え合う内容を検討していない。 |
| | ・相手の発表を論理の展開を予想しながら聞き、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | ・相手の発表を書き留めながら聞き、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | ・相手の発表を書き留めながら聞いていないか、書き留めていても自分の考えを広げたり、深めたりしていない。 |
| | ⑨学習への態度 | ・筆者の捉える「能力」について、粘り強く学習に取り組んでおり、学習したことを別の文章との読み比べにつなげようとしている。 | ・筆者の捉える「能力」について、粘り強く学習に取り組んでいる。 |

■ 「異なる主張の文章を読み比べて自分の意見を書く」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|-------------------------------|---------------------|---|--|---|
| 知識・技能 | ①言葉の働き （1）ア | ・自分の認識を確かにし、思考を深めるための言葉の働きについて理解し、説明している。 | ・自分の認識を確かにし、思考を深めるための言葉の働きについて理解している。 | ・自分の認識を確かにし、思考を深めるための言葉の働きについて理解していない。 |
| | ②文章の構成 （1）オ | ・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 | ・意見文にふさわしい構成について理解している。 | ・意見文にふさわしい構成について理解していない。 |
| | ③情報の理解 （2）ア | ・主張について、説得力のある根拠を選んでいる。 | ・主張について、ふさわしい根拠を選んでいる。 | ・主張について、ふさわしい根拠を選んでいない。 |
| 思考・判断・表現 | ④内容の検討 書（1）ア | ・同じテーマの文章を読んで、違いを整理・比較したうえで、説得力のある自分の考えを持っている。 | ・同じテーマの文章を読んで、違いを整理・比較したうえで、自分の考えを持っている。 | ・同じテーマの文章を読んで、違いを整理・比較していないか、自分の考えを持っていない。 |
| | ⑤構成の検討 書（1）イ | ・読み手に分かりやすくするための引用や展開などの構成を工夫して、意見文をまとめている。 | ・引用や展開などの構成を考えて、意見文をまとめている。 | ・引用や展開などの構成を考えて、意見文をまとめていない。 |
| 組む態度 主 題 に 取 り | ⑥学習への態度 | ・意見書の学習を通して、主張の異なる文章を読み比べ自分の考えを持ち、それを分かりやすく伝える方法を積極的に知ろうとし、社会や身の回りのテーマについて読み比べ、考えを深めることに关心を広げようとしている。 | ・意見書の学習を通して、主張の異なる文章を読み比べ自分の考えを持ち、それを分かりやすく伝える方法を知ろうとしている。 | ・意見書の学習を通して、主張の異なる文章を読み比べ自分の考えを持ち、それを分かりやすく伝える方法を積極的に知ろうとしていない。 |

■ 「情報を整理しながら話し合う」ループリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|---------------|--|---|--|---|
| 技能 | ①情報の理解 (2) 工 | ・聞き取った情報を吟味する方法を理解し、情報を相互に関連付けながら使っている。 | ・聞き取った情報を吟味する方法を理解している。 | ・聞き取った情報を吟味する方法を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ②考え方の形成 話・聞 (1) 工 | ・聞き取った情報を書き留めながら整理し、的確に質問をして、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | ・聞き取った情報を書き留めながら整理し、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | ・聞き取った情報を書き留めながら整理していないか、整理していても自分の考えを広げたり、深めたりしていない。 |
| | ③話し合いの進め方 話・聞 (1) 才 | ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 | ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 | ・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 |
| 学習に主体的に取り組む態度 | ④学習への態度 | ・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知ろうとし、日常生活でも話し合いで自分の考えを広げたり深めたりし、よりよい結論を導こうとしている。 | ・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知ろうとしている。 | ・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知ろうとしていない。 |

■「生物の多様性とは何か」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| | ③評論文キーワード （1）エ | <ul style="list-style-type: none"> 「パラダイム」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「パラダイム」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「パラダイム」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④キーワード把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「ニッチ」「動的均衡」「生物多様性」「パラダイム・シフト」について、筆者の定義をもとに読み取り、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「ニッチ」「動的均衡」「生物多様性」「パラダイム・シフト」について、筆者の定義をもとに読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「ニッチ」「動的均衡」「生物多様性」「パラダイム・シフト」について、筆者の定義をもとに読み取っていない。 |
| | ⑤展開の把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれの部分で述べられていることを整理して全体の構成を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれの部分で述べられていることを整理して全体の構成を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 四段のそれぞれの部分で述べられていることを整理していないか、整理していても全体の構成を理解していない。 |

| | | | |
|-------------------|--|--|---|
| | <p>⑥内容把握 読（1）アイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生物の多様性」の意味とそれが失われるとどうなるのか、筆者の考えを読み取って、説明している。 ・ヒトが考えなければならない「生命観と環境観のパラダイム・シフト」について、筆者の考えを読み取って、説明している。 ・本文と生物多様性に関する資料を関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「生物の多様性」の意味とそれが失われるとどうなるのか、筆者の考えを読み取っている。 ・ヒトが考えなければならない「生命観と環境観のパラダイム・シフト」について、筆者の考えを読み取っている。 ・本文と生物多様性に関する資料を関連付けながら筆者の主張を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「生物の多様性」の意味とそれが失われるとどうなるのか、筆者の考えを読み取っていない。 ・ヒトが考えなければならない「生命観と環境観のパラダイム・シフト」について、筆者の考えを読み取っていない。 ・本文と生物多様性に関する資料を関連付けながら筆者の主張を理解していない。 |
| | <p>⑦考え方の形成 読（1）イ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と、人間の特質を論じた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と、人間の特質を論じた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と、人間の特質を論じた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。 |
| | <p>⑧表現の特徴の理解 読（1）ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者が独自に言葉を定義する表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者が独自に言葉を定義する表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者が独自に言葉を定義する表現を整理していないか、整理していても、それらがもたらす表現効果について理解していない。 |
| | <p>⑨内容把握 読（1）ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容と「生物多様性基本法 前文」の共通点と相違点を把握し、自分なりの観点で深く理解して、図や表を用いて説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容と「生物多様性基本法 前文」の共通点と相違点を把握し、図や表を用いて整理している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容と「生物多様性基本法 前文」の共通点と相違点を把握していないか、把握していても、図や表を用いて整理していない。 |
| | <p>⑩発表 話・聞（1）ウ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「生物多様性」について興味を持ったことを調べ、自分の言葉で表現し、説明しようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「生物多様性」について興味を持ったことを調べ、自分の言葉で表現している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「生物多様性」について興味を持ったことを調べていないか、調べていても、自分の言葉で表現していない。 |
| 学習に取り組む態度 主体的に | <p>⑪学習への態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえて、「生物多様性」についての学習に粘り強く取り組んでおり、自分の考え方の形成に生かそうとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえて、「生物多様性」についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を踏まえて、「生物多様性」についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■ 「人工知能はなぜ椅子に座れないのか」ループリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| | ③評論文キーワード （1）エ | <ul style="list-style-type: none"> 「記号」「身体」「物語」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「記号」「身体」「物語」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「記号」「身体」「物語」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④内容把握 読（1）アイ | <ul style="list-style-type: none"> 「特徴を表現するという方法」に欠けている「重要な視点」を読み取り、「『意図』についての理解」との関係を理解し、説明している。 「場」と「自己」の認識の関係を読み取り、説明している。 本文とイラストを相互に関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「特徴を表現するという方法」に欠けている「重要な視点」を読み取り、「『意図』についての理解」との関係を理解している。 「場」と「自己」の認識の関係を読み取っている。 本文とイラストを相互に関連付けながら筆者の主張を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「特徴を表現するという方法」に欠けている「重要な視点」を読み取っていないか、読み取っていても「『意図』についての理解」との関係を理解していない。 「場」と「自己」の認識の関係を読み取っていない。 本文とイラストを相互に関連付けながら筆者の主張を理解していない。 |
| | ⑤主題把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「『自らの人生を生きる』という行為」について「人工知能」と対比して読み取り、「人工知能」が椅子に座れない理由を理 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「『自らの人生を生きる』という行為」について「人工知能」と対比して読み取り、「人工知能」が椅子に座れない理由を理 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「『自らの人生を生きる』という行為」について「人工知能」と対比して読み取っていないか、読み取っていても「人工知 |

| | | | | |
|--------------------|---|---|--|--|
| | 解し、それを説明している。 | 解している。 | 能」が椅子に座れない理由を理解していない。 | |
| ⑥考え方の形成 読（1）イ | ・筆者の主張と、「人工知能」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 | ・筆者の主張と、「人工知能」に書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 | ・筆者の主張と、「人工知能」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。 | |
| ⑦表現の特徴の理解 読（1）ア | ・疑問形を用いて読み手に問いかける表現の効果について理解し、説明している。 ・本文中のさまざまな対比表現を整理し、表現効果について理解し、説明している。 | ・疑問形を用いて読み手に問いかける表現の効果について理解している。 ・本文中のさまざまな対比表現を整理し、表現効果について理解している。 | ・疑問形を用いて読み手に問いかける表現の効果について理解していない。 ・本文中のさまざまな対比表現を整理、表現効果について理解していない。 | |
| ⑧内容の検討 話・聞（1）ア | ・本文中の抽象的な表現を説明するために、実社会の中から適切な具体例を様々な観点から探し、整理して、伝え合う内容を検討している。 | ・本文中の抽象的な表現を説明するために、実社会の中から適切な具体例を探し、整理して、伝え合う内容を検討している。 | ・本文中の抽象的な表現を説明するために、実社会の中から適切な具体例を探し、整理して、伝え合う内容を検討していない。 | |
| ⑨推敲 書（1）エ | ・推敲することの大切さを理解したうえで、書きあげた要約を見直し、読み手の意見をもとに推敲している。 | ・書きあげた要約を見直し、読み手の意見をもとに推敲している。 | ・書きあげた要約を見直さず、読み手の意見をもとに推敲していない。 | |
| 組む態度 学習主体的に取り | ⑩学習への態度 | ・筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことをもとに自分の考えを深めようとしている。 | ・筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | ・筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■「学ぶことと人間の知恵」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|--|--|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 筆者が考える人間の脳の「ゆとり」や「寛容性」とはそれぞれどのようなものかを理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者が考える人間の脳の「ゆとり」や「寛容性」とはそれぞれどのようなものかを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者が考える人間の脳の「ゆとり」や「寛容性」とはどのようなものかを理解していない。 |
| | ④段落分け 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| | ⑤内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「忘却」という人間特有の能力の長所と短所を読み取って、それを説明している。 「知恵」の「広さ」「深さ」「強さ」についてそれぞれ読み取って、それを説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「忘却」という人間特有の能力の長所と短所を読み取っている。 「知恵」の「広さ」「深さ」「強さ」についてそれぞれ読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「忘却」という人間特有の能力の長所と短所を読み取っていない。 「知恵」の「広さ」「深さ」「強さ」についてそれぞれ読み取っていない。 |
| | ⑥主題把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 学ぶことの意義について、筆者の主張を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 学ぶことの意義について、筆者の主張を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 学ぶことの意義について、筆者の主張を理解していない。 |

| | | | |
|--------------|---|---|--|
| | <p>⑦考え方の形成 読（1）イ</p> <p>・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較しながら自分の考えを深め、根拠をもって説明している。</p> | <p>・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較して、自分の考えを深めている。</p> | <p>・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較していないか、していても自分の考えを深めていない。</p> |
| | <p>⑧表現の特徴の理解 読（1）ア</p> <p>・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。</p> | <p>・具体例を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。</p> | <p>・具体例を整理していないか、整理だけにとどまり、それらがもたらす表現効果について理解していない。</p> |
| | <p>⑨話し合い 話・聞（1）エ</p> <p>・筆者が本文で述べていない知恵の側面を取り上げ、思考ツールを適切に用いながら考えを整理し、話し合うことで考察を深めている。</p> | <p>・筆者が本文で述べていない知恵の側面を取り上げ、思考ツールを用いながら考えを整理している。</p> | <p>・筆者が本文で述べていない知恵の側面を取り上げておらず、思考ツールを用いながら考えを整理していない。</p> |
| | <p>⑩構成の検討 書（1）イ</p> <p>・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較しながら、引用や展開などの構成を工夫して意見文をまとめている。</p> | <p>・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較しながら、意見文をまとめている。</p> | <p>・筆者の主張を踏まえたうえで、「コンピューター」と「人間」の違いについて、関連する他の文章を相互に関連付け・比較しながら、意見文をまとめていない。</p> |
| 学習主体的に取り組む態度 | <p>⑪学習への態度</p> <p>・学ぶことの意義についての筆者の主張を理解することに進んで取り組み、自分なりの考えを形成している。</p> | <p>・学ぶことの意義についての筆者の主張を理解することに進んで取り組んでいる。</p> | <p>・学ぶことの意義についての筆者の主張を理解することに進んで取り組んでいない。</p> |

■「探究したことを発信する」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|--------------|-----------------------|---|--|---|
| 知識・技能 | ①表現や言葉遣い （1）イ | ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、その違いを説明している。 | ・話し言葉の特徴を理解している。 | ・話し言葉の特徴を理解していない。 |
| | ②話の構成 （1）オ | ・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解し、その特徴を説明している。 | ・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解している。 | ・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ③表現と共有 話・聞（1）ウ | ・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器を効果的に使うなど、聞き手に伝わりやすい発表の仕方を工夫して話している。 | ・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器などを使っている。 | ・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器などを使っていない。 |
| | ④内容の把握 話・聞（1）エ | ・発表において、しっかり反応を示しながら聞き、聞き取った情報を整理し、的確に質問や意見を述べている。 | ・発表において、しっかり反応を示しながら聞き、聞き取った情報を整理している。 | ・発表において、しっかり反応を示しながら聞いていないか、聞いていても聞き取った情報を整理していない。 |
| 組む学習に主観的度に取り | ⑤学習への態度 | ・「ポスターセッション」やスライドを用いた発表の学習を通して、さまざまな発表の形式の特徴を知ろうとし、日常生活においても聞き手を意識した形式で情報発信をしようとしている。 | ・「ポスターセッション」やスライドを用いた発表の学習を通して、さまざまな発表の形式の特徴を知ろうとしている。 | ・「ポスターセッション」やスライドを用いた発表の学習を通して、さまざまな発表の形式の特徴を知ろうとしていない。 |

■ 「論証してレポートを書く」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|--------------|----------------------|--|--|---|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）ウ | ・レポートを書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。 | ・レポートを書くために必要な漢字を正しく書き表している。 | ・レポートを書くために必要な漢字を正しく書き表していない。 |
| | ②文章の構成 （1）オ | ・レポートの種類とふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。 | ・レポートの種類とふさわしい構成について理解している。 | ・レポートの種類とふさわしい構成について理解していない。 |
| | ③情報の整理 （2）ウ | ・推論の仕方について理解し、自分の考えや立場を明確にするために使っている。 | ・推論の仕方について理解し、使っている。 | ・推論の仕方について理解せず、使っていない。 |
| 思考・判断・表現 | ④考え方の形成 書（1）イ | ・適切な「問い合わせ」を立て、説得力が高まる論証の方法を工夫し、明確な「答え」を導いている。 | ・「問い合わせ」を立て、論証の方法を工夫し、「答え」を導いている。 | ・「問い合わせ」を立てていないか、立てても論証の方法を工夫して、「答え」を導いていない。 |
| | ⑤構成の検討 書（1）ウ | ・レポートに必要な項目を理解して、提出する課題に応じて形式や体裁を工夫して、整えている。 | ・レポートに必要な項目を理解して、形式や体裁を整えている。 | ・レポートに必要な項目を理解せず、形式や体裁を整えていない。 |
| 組む学習主体的態度に取り | ⑥学習への態度 | ・レポートの学習を通して、自分の考えを論証しながら客観的に文章を書く方法を知ろうとし、身の回りのレポートの工夫にも関心を広げようとしている。 | ・レポートの学習を通して、自分の考えを論証しながら客観的に文章を書く方法を知ろうとしている。 | ・レポートの学習を通して、自分の考えを論証しながら客観的に文章を書く方法を知ろうとしていない。 |

■ 「暇と退屈の倫理学」ループリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|---|---|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 引用と筆者の主張の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 引用と筆者の主張の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 引用と筆者の主張の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| 思考・判断・表現 | ③キーワード把握 読（1）ア | ・「暇の搾取」や「豊かな社会」について、整理して理解し、説明している。 | ・「暇の搾取」や「豊かな社会」について、整理して理解している。 | ・「暇の搾取」や「豊かな社会」について、整理、理解していない。 |
| | ④展開の把握 読（1）ア | ・四段のそれぞれの部分で述べられていることを整理して全体の構成を理解し、説明している。 | ・四段のそれぞれの部分で述べられていることを整理して全体の構成を理解している。 | ・四段のそれぞれの部分で述べられていることを整理していないか、整理していても全体の構成を理解していない。 |
| | ⑤内容把握 読（1）アイ | <ul style="list-style-type: none"> 「労働者の暇が搾取されている。」とはどういうことか、筆者の考えを読み取って、説明している。 モリスの考える「豊かな社会」を読み取つて、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「労働者の暇が搾取されている。」とはどういうことか、筆者の考えを読み取っている。 モリスの考える「豊かな社会」を読み取つている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「労働者の暇が搾取されている。」とはどういうことか、筆者の考えを読み取っていない。 モリスの考える「豊かな社会」を読み取つていない。 |

| | | | | |
|--------------------|---|---|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・本文と後見返しや下欄の写真や図を関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文と後見返しや下欄の写真や図を関連付けながら筆者の主張を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文と後見返しや下欄の写真や図を関連付けながら筆者の主張を理解していない。 | |
| ⑥主題把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・「生きることはバラで飾られねばならない。」とはどういうことか、筆者の主張を読み取つて、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「生きることはバラで飾られねばならない。」とはどういうことか、筆者の主張を読み取つて、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「生きることはバラで飾られねばならない。」とはどういうことか、筆者の主張を読み取つて、説明していない。 | |
| ⑦表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・疑問を含む文で問題提起や問い合わせをしている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 ・傍点が打たれている箇所を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・疑問を含む文で問題提起や問い合わせをしている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 ・傍点が打たれている箇所を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・疑問を含む文で問題提起や問い合わせをしている表現を整理していないか、整理していくも、それらがもたらす表現効果について理解していない。 ・傍点が打たれている箇所を整理していないか、整理していくも、それらがもたらす表現効果について理解していない。 | |
| ⑧構造把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて、原文の表現を言い換えたり内容の提示順序を変えたりするなどの工夫をして要約している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて自分なりに要約している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にせず、文章全体の構造を捉えて要約していない。 | |
| ⑨構成の検討 書（1）ウ | <ul style="list-style-type: none"> ・暇を得た社会の中で個人はどう生きればよいか、筆者の主張の理解を踏まえて自分の考えを文章にまとめ、説明しようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・暇を得た社会の中で個人はどう生きればよいか、筆者の主張の理解を踏まえて自分の考えを文章にまとめている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・暇を得た社会の中で個人はどう生きればよいか、筆者の主張の理解を踏まえて自分の考えを文章にまとめていない。 | |
| 学習に取り組む態度 主体的に | ⑩学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考え方と引用を読み解く学習に粘り強く取り組んでおり、自分の考え方をまとめようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考え方と引用を読み解く学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考え方と引用を読み解く学習に粘り強く取り組んでいない。 |

■ 「〈私〉時代のデモクラシー」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|--|---|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 譲歩の形、具体と抽象の関係、他の言説の引用、同義表現の反復（言い換え）など、評論に特徴的な文章構造を意識しながら読み、それらの重要性について説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 譲歩の形、具体と抽象の関係、他の言説の引用、同義表現の反復（言い換え）など、評論に特徴的な文章構造を意識しながら読んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 譲歩の形、具体と抽象の関係、他の言説の引用、同義表現の反復（言い換え）など、評論に特徴的な文章構造を意識しては読んでいない。 |
| | ③評論文キーワード （1）エ | <ul style="list-style-type: none"> 「近代」という時代を理解するための概念語について、辞書的な意味だけでなく、それが時代の性質を象徴していることを理解し、それらの有機的関連性を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「近代」という時代を理解するための概念語について、辞書的な意味だけでなく、それが時代の性質を象徴していることを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「近代」という時代を理解するための概念語について、辞書的な意味や、それが時代の性質を象徴していることを理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ④展開の把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取り、端的に説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりから、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っていない。 |
| | ⑤内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 「伝統的な社会」と「『近代』という時代」の違いについて、「家族」と「宗教」それぞれの観点から、〈私〉との関係を押さえながら適切に整理し、説明している。 「今の時代」がどういう時代なのかを、「『近代』という時代」との関係性の中で読み取り、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「伝統的な社会」と「『近代』という時代」の違いについて、「家族」と「宗教」それぞれの観点から、〈私〉との関係を押さえながら適切に整理している。 「今の時代」がどういう時代なのかを、「『近代』という時代」との関係性の中で読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 「伝統的な社会」と「『近代』という時代」の違いについて、「家族」と「宗教」それぞれの観点から整理したり、〈私〉との関係を押さえながら整理したりしていない。 「今の時代」がどういう時代なのかを、「『近代』という時代」との関係性の中で読み取っていない。 |

| | | | | |
|------------------------|---|---|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・「〈私〉時代」の「パラドックス」について、成立の過程も含めて的確に読み取り、説明している。 ・「〈私〉時代」の「〈私たち〉」の形成の難しさについて明確に読み取り、「〈私〉時代のデモクラシー」の特徴と課題を理解して説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「〈私〉時代」の「パラドックス」について、成立の過程も含めて的確に読み取っている。 ・「〈私〉時代」の「〈私たち〉」の形成の難しさについて明確に読み取り、「〈私〉時代のデモクラシー」の特徴と課題を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「〈私〉時代」の「パラドックス」について、成立の過程も含めて読み取ることをしていない。 ・「〈私〉時代」の「〈私たち〉」の形成の難しさについて読み取ったり、「〈私〉時代のデモクラシー」の特徴と課題を理解したりしていない。 | |
| ⑥表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者が現代社会の「〈私〉」のありようをどのように捉えているか、本文の表現の細部に注意して読み取り、根拠を示しながら説明している。 ・〈私〉〈私たち〉という山括弧の意味を考え、説明している。 ・傍点の付された意味を考え、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者が現代社会の「〈私〉」のありようをどのように捉えているか、本文の表現の細部に注意して読み取っている。 ・〈私〉〈私たち〉という山括弧の意味を考えている。 ・傍点の付された意味を考えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者が現代社会の「〈私〉」のありようをどのように捉えているか、本文の表現の細部に注意して読み取っていない。 ・〈私〉〈私たち〉という山括弧の意味を考えていない。 ・傍点の付された意味を考えていない。 | |
| ⑦構成の検討 話・聞（1）イ | <ul style="list-style-type: none"> ・「〈私たち〉」を形成することの難しさについて身近な具体例を挙げて話し合うために、話の構成や展開を工夫し、話し合うことで考察を深めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「〈私たち〉」を形成することの難しさについて身近な具体例を挙げて話し合うために、話の構成や展開を工夫して話している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「〈私たち〉」を形成することの難しさについて身近な具体例を挙げて話し合うために、話の構成や展開を工夫して話していない。 | |
| ⑧推敲 書（1）エ | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて、原文の表現を言い換えたり内容の提示順序を変えたりするなどの工夫をして自分なりに要約し、読み手の意見を踏まえて推敲している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて要約し、読み手の意見を踏まえて推敲している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にせず、文章全体の構造を捉えて要約しておらず、読み手の意見を踏まえて推敲していない。 | |
| 学習に主体的に組む態度 | ⑨学習への態度 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「〈私〉時代」について積極的に理解し、「デモクラシー」の本義と現代の「デモクラシー」を比較する学習に進んで取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「〈私〉時代」について理解し、「デモクラシー」の本義と現代の「デモクラシー」を比較する学習に進んで取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「〈私〉時代」について理解しておらず、「デモクラシー」の本義と現代の「デモクラシー」を比較する学習に進んで取り組んでいない。 |

■ 「鳥の眼と虫の眼」ルーブリック例

| 観点 | | A 十分満足できる | B おおむね満足できる | C 努力を要する |
|----------|-----------------------|--|---|---|
| 知識・技能 | ①漢字・語彙 （1）アウエ | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。 |
| | ②文章の読み方 （1）オ | <ul style="list-style-type: none"> 引用とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 引用とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 引用とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 |
| | ③評論文キーワード （1）エ | <ul style="list-style-type: none"> 「表象」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「表象」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 「表象」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。 |
| | ④引用と出典の理解 （2）オ | <ul style="list-style-type: none"> 他の文章からの引用の際に、出典を示したうえで、直接抜き書きした文章を字下げで示していることを理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 他の文章からの引用の際に、出典を示したうえで、直接抜き書きした文章を字下げで示していることを理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 他の文章からの引用の際に、出典を示したうえで、直接抜き書きした文章を字下げで示していることを理解していない。 |
| 思考・判断・表現 | ⑤段落分け 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 | <ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 |
| | ⑥内容把握 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 筆者が『人間の土地』を大人になって読み返したときの「かすかな違和感」とは何かを読み取って、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者が『人間の土地』を大人になって読み返したときの「かすかな違和感」とは何かを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者が『人間の土地』を大人になって読み返したときの「かすかな違和感」とは何かを読み取っていない。 |

| | | | |
|------------------------|---|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> 文筆家の松村由利子が『大草原の小さな町』について感じた「複雑な思い」とは何かを読み取って、説明している。 「それでも、その物語から失われない人間性」について、筆者が考える可能性を読み取って、説明している。 『ルピナスさん』の主人公アリスについて、筆者がどのように考えているかを読み取って、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 文筆家の松村由利子が『大草原の小さな町』について感じた「複雑な思い」とは何かを読み取っている。 「それでも、その物語から失われない人間性」について、筆者が考える可能性を読み取っている。 『ルピナスさん』の主人公アリスについて、筆者がどのように考えているかを読み取っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 文筆家の松村由利子が『大草原の小さな町』について感じた「複雑な思い」とは何かを読み取っていない。 「それでも、その物語から失われない人間性」について、筆者が考える可能性を読み取っていない。 『ルピナスさん』の主人公アリスについて、筆者がどのように考えているかを読み取っていない。 |
| ⑦表現の特徴の理解 読（1）ア | <ul style="list-style-type: none"> 引用されている文章を整理し、その表現効果について理解し、説明している。 譲歩する表現を整理し、その表現効果について理解し、説明している。 体言止めや倒置、省略をしている表現を整理し、その表現効果を理解し、説明している。 | <ul style="list-style-type: none"> 引用されている文章を整理し、その表現効果について理解している。 譲歩する表現を整理し、その表現効果について理解している。 体言止めや倒置、省略をしている表現を整理し、その表現効果を理解している。 | <ul style="list-style-type: none"> 引用されている文章を整理していないか、その表現効果について理解していない。 譲歩する表現を整理していないか、整理してもその表現効果について理解していない。 体言止めや倒置、省略をしている表現を整理していないか、整理していてもその表現効果を理解していない。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 自分の経験から適切な話題を集めて整理し、的確に質問をしながら、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分の経験から適切な話題を集めたり、聞き取った情報を書き留めたりしながら、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分の経験から適切な話題を集めたり、聞き取った情報を書き留めたりせず、自分の考えを広げたり、深めたりしていない。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 文章や本の一部を適切に引用しながら、表現の仕方を工夫し、自分の考えを的確に伝えている。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章や本の一部を引用しながら、表現の仕方を工夫し、自分の考えを伝えている。 | <ul style="list-style-type: none"> 文章や本の引用や、表現の仕方の工夫ができておらず、自分の考えを伝えていない。 |
| 組む学習に主体的に取り組む態度 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、物事を見る視点の重要性についての学習に粘り強く取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、物事を見る視点の重要性についての学習に粘り強く取り組んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、物事を見る視点の重要性についての学習に粘り強く取り組んでいない。 |